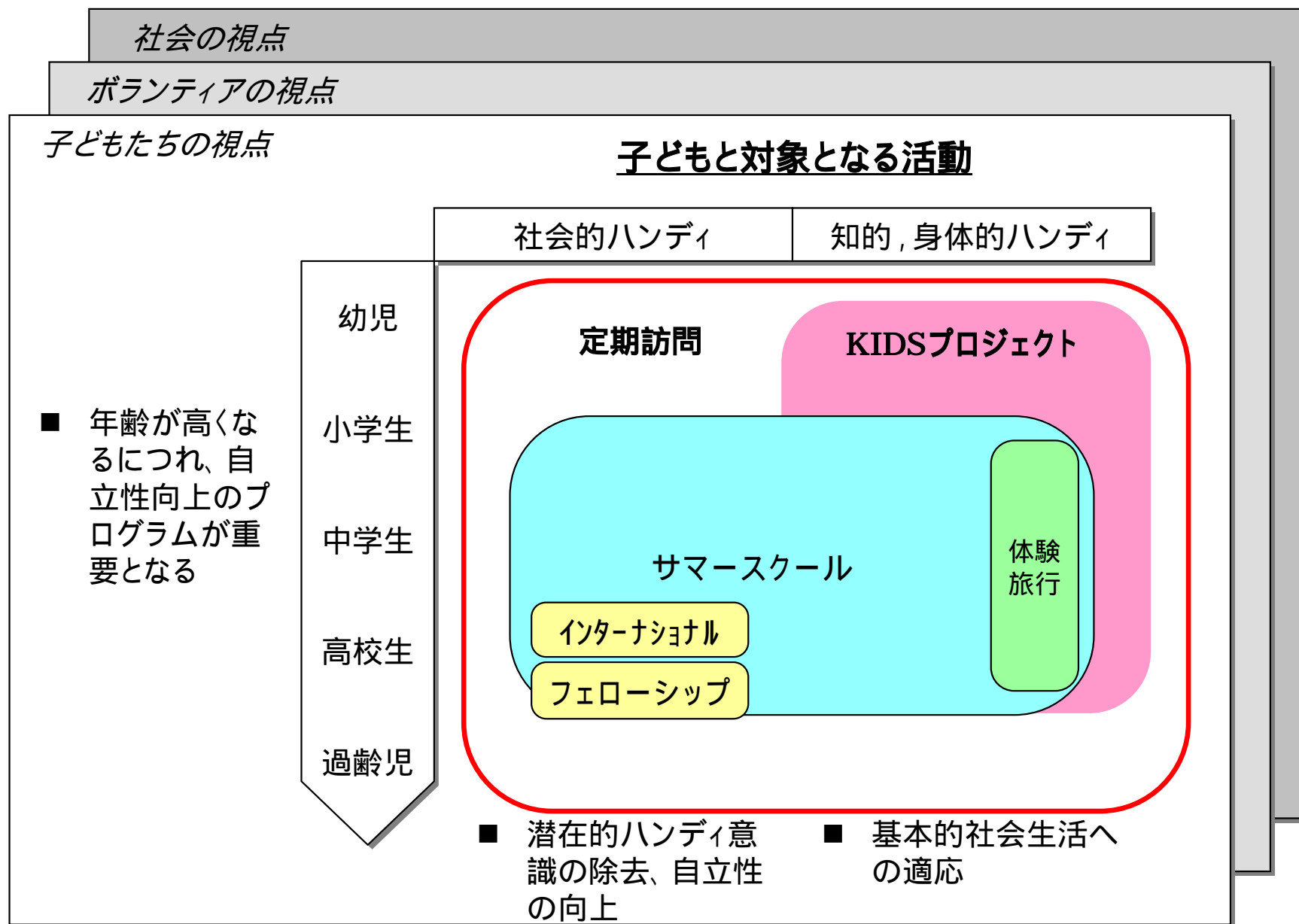
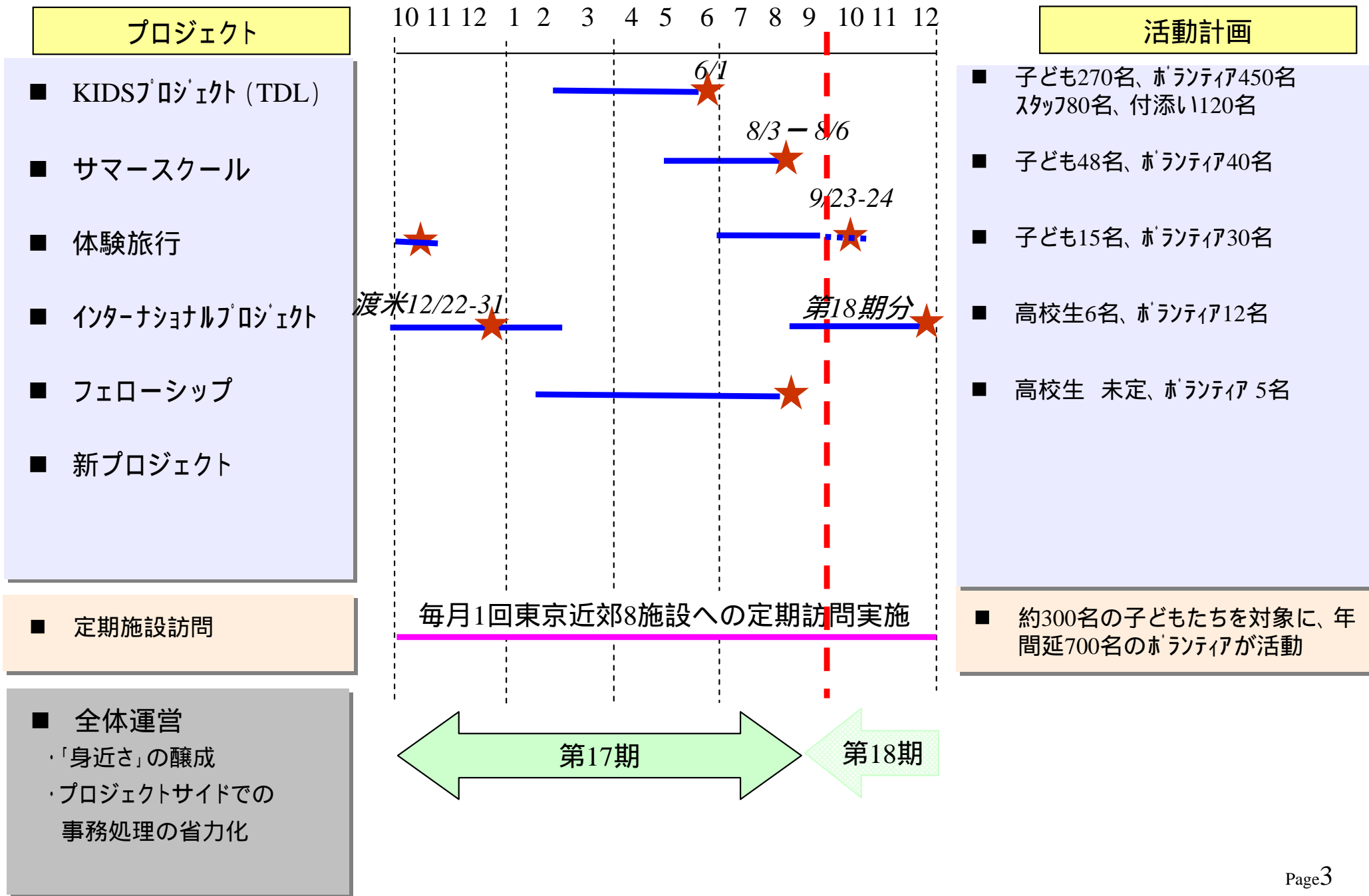


# 第17期(2007年度) 活動計画

# 2007年度活動ポートフォリオ(案)



# 第17期(2007年度)活動オーバービュー



## 活動計画

- 子ども270名、ボランティア450名  
スタッフ780名、付添い120名
- 子ども48名、ボランティア40名
- 子ども15名、ボランティア30名
- 高校生6名、ボランティア12名
- 高校生 未定、ボランティア 5名

- 約300名の子どもたちを対象に、年間延700名のボランティアが活動

# 各会議体の定義

	理事会	運営委員会	スタッフミーティング
機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>■社会的視点</li> <li>■KIDS全体方針</li> <li>■年間活動計画</li> <li>■年間活動報告</li> <li>■予算作成</li> <li>■対外活動</li> <li>■課題整理・解決策</li> <li>■財務管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■運営的視点</li> <li>■活動実績管理</li> <li>■プロジェクト承認</li> <li>■プロジェクト推進</li> <li>■課題抽出・解決策実施</li> <li>■会計処理</li> <li>■スタッフィング</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■活動に関する各種情報シェアリング</li> <li>■各種ディスカッション</li> <li>■スタッフ間コンセンサス作り</li> <li>■活動上の課題や新たな活動のセンシング</li> <li>■会計処理</li> <li>■結束力向上イベント</li> </ul>
参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>■理事</li> <li>■監査役</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■理事</li> <li>■各プロジェクト・ディレクター</li> <li>■定期施設訪問ディレクター</li> <li>■各アドミ・リーダー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■スタッフ全員</li> <li>■会員</li> <li>■非会員の傍聴可能</li> </ul>
開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>■随時</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■月1回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■月1回</li> <li>■毎月第3土曜日</li> </ul>

# KIDSプロジェクト活動計画

---

## ■ KIDSプロジェクト

- ディレクター： 未定
- 開催日時： 2007年6月1日(金)
- 参加者数： 子ども300名、ボランティア450名、付添い120名、スタッフ100名
  
- スローガン： 「未定」
- 狙い： 障害をもった子ども達とボランティアの継続的交流を目指すきっかけ作り  
および、外出の機会が少ない子ども達に社会参加の機会を提供する。
  
- 主な試み
  - 子どもの参加者の増加
  - プロジェクト運営の合理化とスタッフボランティアの増加
  - 自立型・独立型参加の推進
  - 参加費の見直し
  
- KIDS予算： 200万円
- 参加費(未定)

# KIDSサマースクール活動計画

---

## ■ KIDSサマースクール

- ディレクター： 岡野 直人(予定)
- 開催日： 2007年8月3日～8月6日  
事前交流会 6月23日(予定) 事後交流会 9月8日(予定)
- 開催場所： 未定(「朝霧野外活動センター」もしくは「赤城青年の家」を検討中)
- 参加者数： 子ども48名、スタッフボランティア40名
  
- 対象： 社会的または身体的にハンディキャップを持った小学生から高校生
- 狙い： 親元から離れたキャンプ生活、グループ活動を通じて、社会性や協調性、積極性を育む。
  
- 主な試み
  - キャンプ生活によるグループ活動や共同生活の体験
  - 自然あふれる環境での学習体験
  - 子どもたちによる自炊
  - 事前、事後交流会の実施
  
- KIDS予算： 90万円

# KIDS-GEインターナショナルプロジェクト活動計画

## ■ KIDS-GEインターナショナルプロジェクト(第18期活動扱い)

- ディレクター: 未定
- 日程: 2007年12月(10日間)
- 場所: 米国
- 参加者数: 子ども8名、スタッフボランティア15名程度
  
- 狙い: ボランティア活動を通じた日米交流を実践し  
自主性、積極性、社会的自立の芽を育てる  
様々な人との関わり合いの中から自己を表現することを学び、また、  
他者への理解も深める  
グローバルな視点を身につける、ことを目的とする。
  
- 主な試み
  - 3ヶ月以上にわたり各週末行われるエデュケーション・プログラムへの参加
  - 事前異文化研修、英語研修 (GE社ボランティアによる英会話特訓)
  - 米国でのボランティア活動 (Give Kids The Worldでの奉仕活動)
  
- KIDS予算: 120万円
- 参加費(予定): 子ども1万円、スタッフ5万円

# KIDSフェローシップ・プログラム活動計画

## ■ KIDSフェロー・プログラム

- ディレクター： 未定
- 日程： 通年
- 参加者数： インターンシップ(就業体験)： 高校生15名、接遇講座：中高生30名  
才能支援制度の創設： 若干名、スタッフボランティア5名
- 狙い： 子どもたちの自主性、社会性を養い、将来の自立準備に向けた活動を展開、強化していくと共に、加えて子どもたちの秘められた才能の発見と開発、促進のため、支援制度を創設する。

### - 主な試み

#### インターンシップ対象の子どもたち、協力企業の拡大

- 既協力企業(ブルームバーグ、セールスフォース・ソフトウェア、JAL、モルガンスタンレー、ソニーグループ)に加え受入企業を拡大すると共に、多様な高校生の受入にも応えるプログラムとする

#### 「習い事、資格サポート制度及び奨学金(才能支援制度 - 仮称)」の創設

- 通常では趣味や習い事、資格取得が困難な状況にある子どもたちを資金・制度面でサポートすることで、豊かな心や将来の糧となる能力を育む。また、趣旨に賛同する企業等へ働きかけ、基金及び制度を構築し、KIDS Ability School構想の一部とする。

#### 高校生自主企画活動の継続・促進

- 高校生による自主企画(継続型、スポット型)をニーズに応じてサポートする。

- KIDS予算：10万円



# KIDS体験旅行活動計画

---

## ■KIDS体験旅行

- ディレクター： 未定
- 開催日： 2007年9月23日～24日(予定)  
事前交流会、事後交流会(日程未定)
- 開催場所： 未定
- 参加者数： 子ども15名、スタッフボランティア30名 程度
  
- 対象： 身体的または知的障害を持った小学生から高校生
- 狙い： 障害を持った子ども達が家族から離れた環境で、ボランティアスタッフと共に1泊2日の期間、共同生活を行なう。その共同生活を通じて協調性、社会性を体験学習する。
  
- 主な試み
  - グループ活動や共同生活の体験
  - 自然あふれる環境での学習体験
  - 事前研修会の開催
  
- KIDS予算： 30万円

# 第17期定期施設訪問の活動計画

---

## ■ 定期訪問

- ディレクター： 富岡 和広
- 日時： 通年、6施設に対し、毎月1日ずつの訪問  
(2施設に対しては不定期)
- 参加者数： 対象となる子ども約300名、延べ参加ボランティア約700名
- 狙い： 子どもたちとボランティアの継続的交流を通して、子どもたちに対する継続的社会教育を実現する。
  
- 主な試み
  - 初心者を受け入れ拡大
  - 運営の強化およびサポートの拡充
  - 活動内容の充実・ボランティアのスキルアップ
  - 地域・協賛企業との協調の推進
  - 施設間横連携企画
  
- 予算： 50万円 (第16期の未清算分35万円を含む)

# 第17期新規プロジェクト「ナンバーワン・プロジェクト」

---

## ■ ナンバーワン・プロジェクト

- ディレクター： 富岡 和広
- 日時： 通年
  
- 参加者数： 子ども約10名程度
- 狙い： 子どもへの実技(職業)教育を進め、かつ「自信」を持てるようにする。  
「他流試合」を通じて子ども・ボランティアともに、活動の視野を広げる。  
他団体・企業との協調の推進。
- 主な試み
  - 日本一、世界一を目指す！
- 予算： 300万円

# 第17期全体運営の活動計画

## ■ 全体運営

- 運営委員：(理事) 桜井祥一、徳久正清、森本 健、深田保志子  
(再任理事) 山本美樹夫、関口剛、桜井敬貴、富岡和広
- 運営委員会：毎月1回開催(理事、各ディレクター、オフィス担当：山本弘美)
- 通常機能：KIDS全体運営ビジョン策定、事業計画立案、企画計画承認、各種活動実施推進、資金調達・管理、対外活動、運営諸実務、および運営上の課題対応
- 活動方針：「サステイナビリティ」
  - これまでのKIDSは、子ども達の社会教育活動の活性化に向け、企業・団体、施設、ボランティアが共通の美意識の上で協調し合う活動形態を構築してきました。「サステイナビリティ」は、こうしたユニークな社会プラットフォームをさらに機能させ、より良い社会作りのための活動を、子ども達を共に考え、実行していくビジョンです
  - 各活動の中で、「サステイナビリティ」を考えた企画を検討します
- 活動予定
  - 外部有識者とのサステイナビリティ・ビジョン討論会
  - サステイナビリティ共感型資金調達スキーム構築
  - 「KIDSふぉーらむ」のWeb会員拡大

# 第17期予算計画

## ■ 支出

－ プロジェクト予算		(06実績)
・ KIDSプロジェクト	200万円	(125万円)
・ サマースクール	90万円	(71万円+)
・ インターナショナル	240万円	(202万円)
・ フェローシップ	10万円	(0万円)
・ 体験旅行	30万円	(25万円+)
・ 定期訪問	50万円	(17万円+35)
・ No.1プロジェクト	300万円	(New)
－ 運営費		
・ 事務所賃貸料および連絡費など	200万円	(241万円)
・ オフィス専任スタッフ(パートタイム)	80万円	(78万円)
－ 予備費	30万円	(8.5万円)
	合計	1,230万円

### 記載上の注意

- ・プロジェクト予算は、参加費収入などを差し引いたKIDS資産からの充当費用
- ・キャッシュペース

### 特記

- ・寄付など、収入が不足する場合、KIDS試算からの充当が増大
- ・その他、新規プロジェクトを実施する場合は別途検討、運営委員会にて決定し、予備費より充当

## ■ 収入

－ 寄付収入	1,000万円
－ その他雑収入	0万円

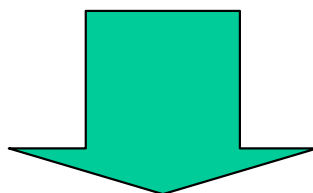
## ■ KIDS資産からの充当 230万円

新規プロジェクト概要  
「世界一を目指せ」  
「ナンバーワンプロジェクト」  
富岡(案)

## 新規プロが目指すポイント

---

- 子どもへの実技(職業)教育を進め、かつ「自信」を持てるようにする。
- 「他流試合」を通じて子ども・ボランティアともに、活動の視野を広げる
- 他団体・企業との協調の推進



コンテストで日本一、世界一を目指す

## 主な企画(サブ・プロジェクト)概要

	サブ・プロジェクト概要	対象の子ども
1	エコレース(燃料電池/太陽電池カー)	養護施設在籍児(健常児)
2	ビームライフル射撃	身体障がい、知的障がい
3	(パティシエ/ダンス コンテスト)	上記

- ✓ 年間三つ程度のサブプロジェクトを設ける(間口を広げるため)  
複数年のサブプロジェクトを設ける(子どもへの効果、到達地点確認のため)
- ✓ サブプロジェクトをディレクターが総括し、1年毎アップデート(見直し)する



## なぜエコ(燃料電池カー)レースか？

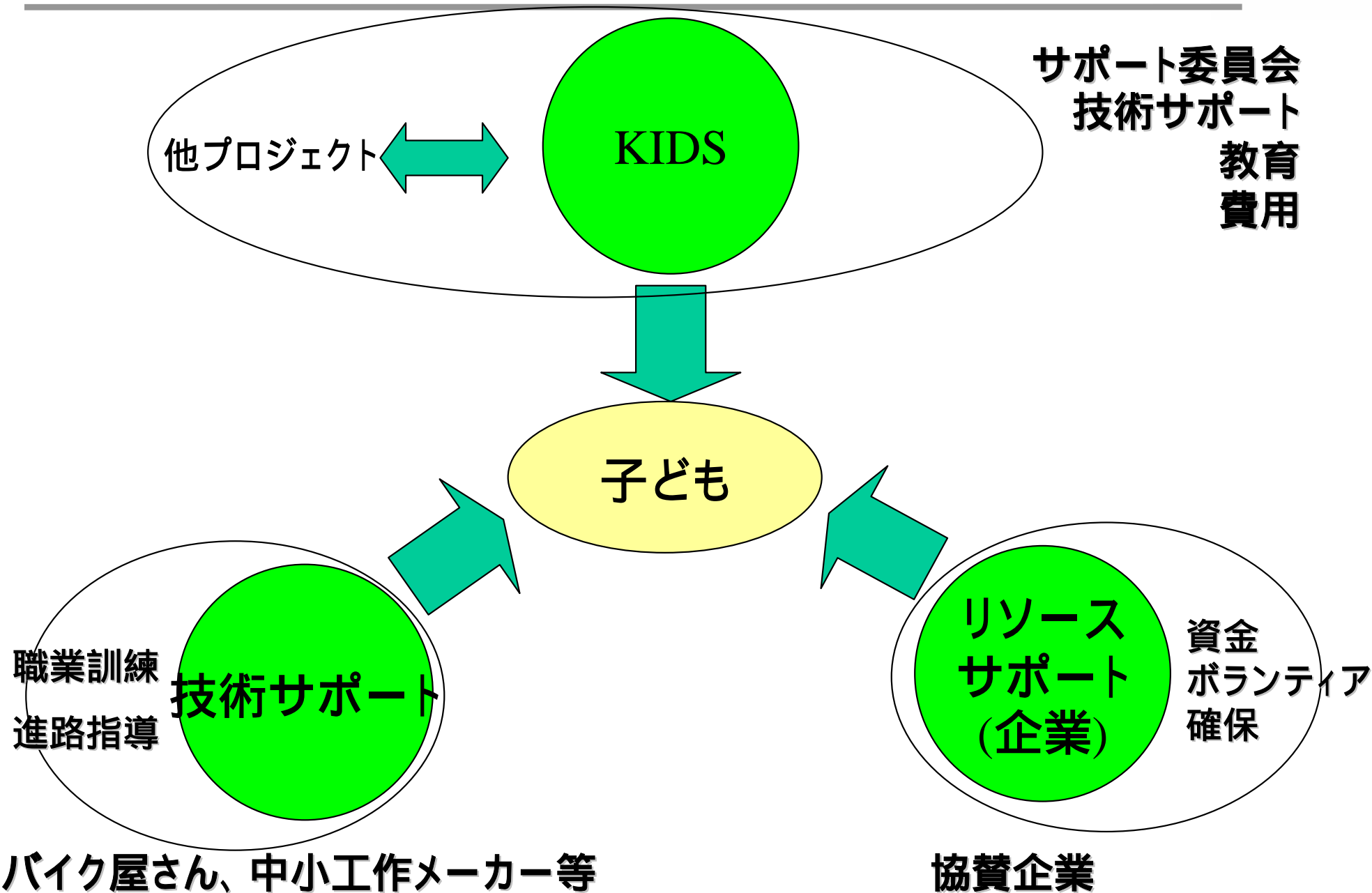
- ✓ 社会関心が高い(環境)
- ✓ 新規性がある  
(創造性の発揮と問題解決能力の養成、参加者が少ないので優位)
- ✓ 市販品が比較的揃っている(但し高価)  
グループワークによる協調性養成
- ✓ 職業訓練、進路・就職先サポート

## エコカーレース

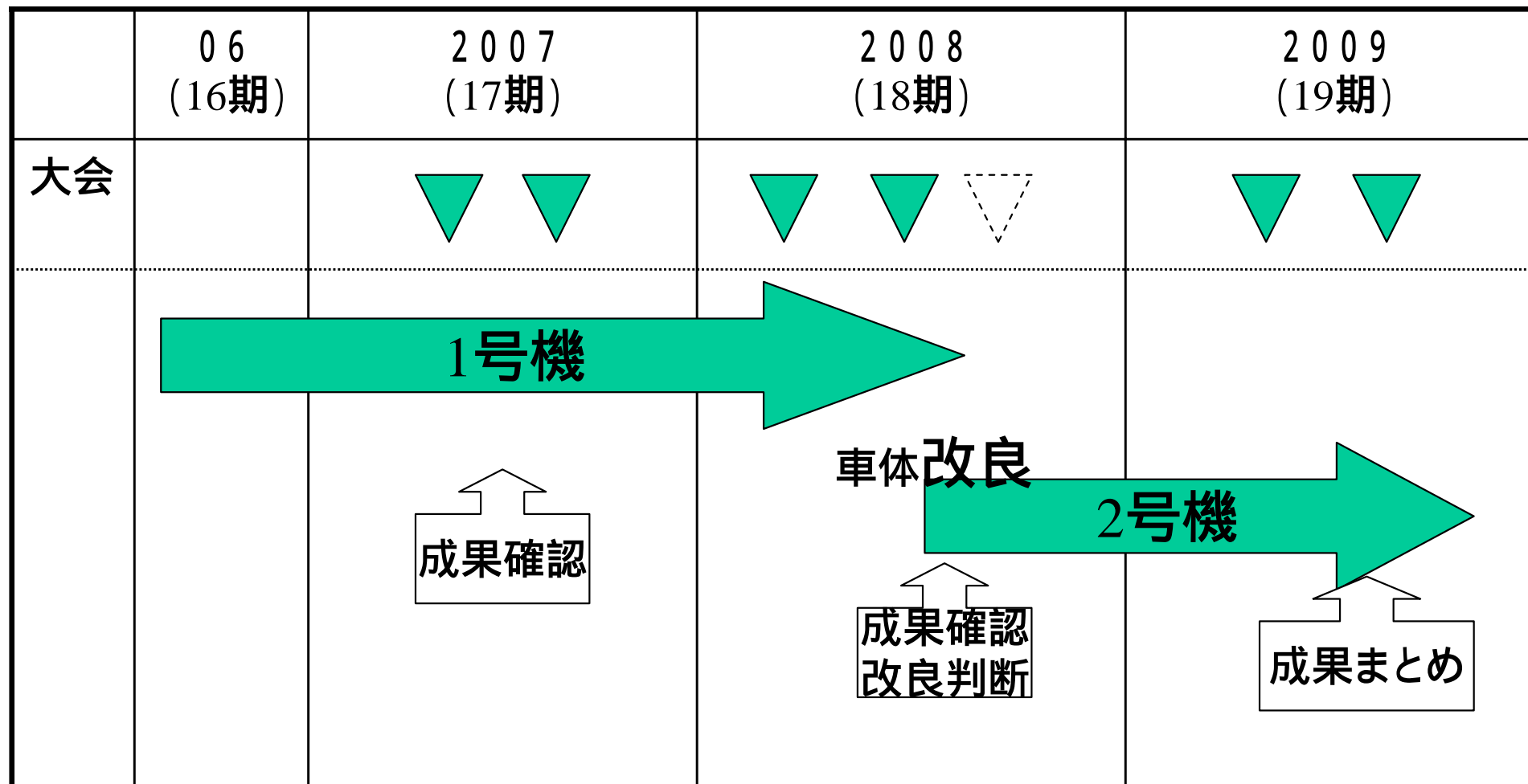
---

- 中学生・高校生3～10人  
できれば3年間継続して参加
- 年間2回(5月、7月)以上レース参加
- 3年間で一位を狙う
- 海外レース(2007タイ?)参加のチャンス  
\* 高校(学校)部門でなくオープン部門  
(レギュレーションの関係)

# 子どもへのサポート



# 3年間の計画概要



3年計画、1年ごとに成果・確認、2年目には2号機(改良機)製作ジャッジ

## 2006～2007年費用見積

項目		費用見積
製作費用	車体(フレーム)	30万(概算・もっと高いかも)
	車体(カウル)	40万
	燃料電池	60万(1台の場合)
	ボンベ等ガス供給系	10万
	モーター	35万
	電装品	10万
交通費宿泊費(10人・2回遠征)		60万
連絡費・運搬費・その他		30万

総額 275万～  
他サブプロジェクトとともに300万